

**科目区分 基礎分野****科目名 家族社会学 1単位(30時間)**

科目目標：1. 社会の構造や特徴を学び、社会的存在としての人間を理解する。

2. 家族という集団について学び、その変容と現状について理解する。

3. 人々の行為と社会の関係性について、多角的に考える視座を養う。

開講時期：1年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
社会学とは何か	10	社会の構造や特徴を学び社会的存在としての人間を理解する	1. 「社会」とは 2. 行為と役割 3. 集団と家族 4. 信頼と社会 5. 社会調査の基礎 6. 社会的存在としての自己	講 義
家族をめぐる社会学	10	家族という集団について学び、その変容と現状について理解する	1. ジェンダーと近代家族 2. 現代社会と家族の多様性 3. 都市とコミュニティ 4. 家族とライフコース 5. 女性と労働	講 義
社会についての多角的な視座	10	人々の行為と社会の関係性について、多角的に考える視座を養う	1. 格差社会と貧困 2. メディアとコミュニケーション 3. グローバル化と多文化社会 4. 医療と現代社会 5. ケアと社会	講 義
評価	筆記試験			
テキスト	宇都宮京子編 『よくわかる社会学』第3版 ミネルヴァ書房 参考文献：講義内で紹介します			

**科目区分 基礎分野****科目名 教育学 1単位(30時間)**

- 科目目標：1. 教育の基本的な考え方とあり方を理解する。  
2. 人権の視点から「教育」に対する理解を深める。  
3. 「看護」と「教育」の関わりについて理解する。  
4. 成人教育の理論・方法を、看護実践及び看護師（専門職）としての力量形成に活かせる  
ようにする。

開講時期：3年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
教育とは	6	教育の基本的な考え方とあり方を理解する	1. 「教育」に対する認識を問い合わせる（演習） 2. 「学び合う」ということ — アクティビティを通じて体験的に考える（演習） 3. 生涯学習とは何か — 「私」の学習史と自己形成	講 義 演 習
基本的人権としての教育	4	人権の視点から「教育」に対する理解を深める	1. 基本的人権としての「教育」「学習」 1) 学ぶ機会を奪われてきた人々の存在に着目して 2) 教育法規の解説	講 義
看護と教育	10	「看護」と「教育」の関わりについて理解する	1. 「看護」と「教育」のつながり 1) 看護師をめざす私たちが「教育学」を学ぶ意味とは（演習） 2) 対人援助職に求められるもの 2. 社会教育とは何か — なぜ、社会教育に着目するのか 3. 人々の生涯学習を支える仕組み — 社会教育機関を中心に 4. 社会教育指導者としての看護師 — 社会教育職員の役割と専門性に学ぶ 5. 院内学級や特別支援教育についての理解	講 義 演 習

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
成人教育の理解と実践	10	成人教育の理論・方法を、看護実践に活かせるようにする	1. 成人学習者の特徴 — ペダゴジー・アンドラゴジー・ジェロゴジー 2. 困難を抱えた人々のエンパワーメントと学習 3. 地域における健康学習の実践 — 実践記録を読む（演習） 4. 超高齢社会の課題（認知症）と向き合う社会教育実践 — 実践記録を読む（演習） 5. 学ぶこと、生きること — 授業「教育学」の省察（演習）	講 義 演 習
評価	筆記試験			
テキスト	講師作成資料 講義時に講師が提示する。			

**科目区分 基礎分野**

**科目名 心理学 1単位(30時間)**

**科目目標：**1. 人間の心の働きについて学び、自己と他者を理解する動機付けとする。

2. 人間の発達に関する心理の特徴と変化を知る。

**開講時期：**1年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
心理学とは何か	8	人間の心の働きについて理解する	1. 心理学とは何か 2. 感覚・知覚と心理 3. 記憶と心理 1) 記憶の働き 2) 知識 3) 再生と再任 4) 忘却	講 義
行動と人間理解	10	動機付けや学習について理解する	1. 動機付けの理解 2. 内発的動機 マズローの欲求階層説 1) 動機付けのメカニズム 2) フラストレーションと適応 3. 葛藤 学習性絶望 4. 思考と心理 1) 問題解決 2) 学習 5. 学習の理解 (古典的条件付け、オペラント条件付け)	講 義
発達と人間理解	8	人間の発達に関する心理の特徴と変化を知る	1. 発達と心理 2. 青年期の発達 同一性について 3. 個人・家族の発達と親子関係 4. 様々な発達理論	講 義
パーソナリティの理解	4	パーソナリティを理解する	1. 知能と知能検査 1) 知能とは何か 2) 知能の測定と知能指数 2. 性格について 1) 性格とは何か 2) 性格理論 3) 性格の決定要因 3. カウンセリングについて	講 義
評価	筆記試験			
テキスト	新体系 看護学全書 心理学 メディカルフレンド社			

**科目区分 基礎分野**

**科目名 論理的思考 I 1 単位 (15 時間)**

科目目標：物事を論理的に考え、文章で表現するための思考力を身につけることができる。

開講時期：1年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
論理的思考と 文章表現	15	論理的に思考 し文章で表現 する方法を理 解する	1. 論理的思考とは 2. 文の基本 3. 文章の組み立て 4. 論文の作法 5. 作文、レポートの書き方 6. 文章読解	講 義
評価	筆記試験			
テキスト	講師作成資料 講義時に講師が提示する			

**科目区分 基礎分野****科目名 論理的思考Ⅱ 1単位(15時間)**

科目目標：論理的思考力および批判的思考力を身につけるとともに、コミュニケーション能力や自ら問題を解決する力を養う。

開講時期：1年次後期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
論理的思考の活用	15	論理的な思考を用い意見を述べる方法を理解し、実践できる	1. 論理的思考の活用と実践 2. 論理的思考、批判的思考力について 3. ディベートの基礎 1) ディベートの意義と効果 2) 論題について 3) ディベートの流れと反駁の方法 4) 勝敗の決定と判定の方法 4. 情報収集と分析 5. ディベートの実際 (アクティブラーニングを活用)	講 義 演 習
評価	ディベート 60%、レポート 40%			
テキスト	講師作成資料 講義時に講師が提示する			

**科目区分 基礎分野****科目名 哲学 1単位(15時間)**

科目目標：哲学的な考え方、物の見方について学習し、人間の存在や価値観について理解する。

開講時期：1年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
哲学の考え方	8	哲学の歴史を学び、人間の存在について理解する	1. 哲学とは 2. 古代の哲学 3. 中世の哲学 4. 近代の哲学 5. 哲学と宗教	講 義
哲学における人間	7	人間の基本的価値観について考えることができる	1. 人間とは 2. 愛とは 3. 生と死	講 義
評価	筆記試験			
テキスト	講師作成資料			

**科目区分 基礎分野****科目名 人間関係論 1単位(15時間)**

科目目標：人間関係の基礎となる自己理解・他者理解を深め、コミュニケーションスキルについて学ぶ。

開講時期：1年次後期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
人間関係の基礎的知識	6	人間関係の基礎を理解する	1. 人間関係論とは 2. 自己理解・他者理解 3. 対人関係と役割 4. 態度と対人行動 5. 集団と個人	講 義
人間関係をつくる技法	4	人間関係をつくる技法を理解する	1. コミュニケーション 2. コーチング 3. アサーティブ-コミュニケーション	講 義 演 習
患者を支える人間関係	5	患者を支えるための人間関係について理解する	1. 保健医療チームの人間関係 2. 患者・医療者関係 3. 患者・看護師間の相互作用の評価 1) リフレクション 2) プロセスレコード 4. 家族を含めた人間関係	講 義
評価	筆記試験 70%、レポート 30%			
テキスト	講師作成資料			

**科目区分 基礎分野****科目名 情報科学 I 1 単位 (30 時間)**

科目目標：情報倫理の現状と必要性を理解し、情報処理に必要なパソコンの基礎知識・活用技術を学ぶ。

開講時期：1年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
情報と情報社会	4	情報と情報社会について理解する	1. 情報の定義と特徴 2. 社会と情報	講 義
保健医療における情報	4	保健医療における情報と情報システムについて理解する	1. 保健医療と情報 2. 看護と情報 3. 医療における情報システム	講 義
情報と倫理	6	情報倫理について理解する	1. 情報倫理とは 2. 情報倫理と医療 3. 患者の権利と情報 4. 個人情報の保護 5. コンピュータリテラシーとセキュリティ	講 義
コンピュータの基本操作	16	コンピュータの基本操作を理解する	1. コンピュータの概要 2. Word の基本操作 3. Excel の基本操作 4. パワーポイントの基本操作 5. インターネット上で役立つ情報へのアクセス	演 習
評価	筆記試験 70%、レポート 30%			
テキスト	系統看護学講座 別巻 看護情報学 医学書院			

**科目区分 基礎分野****科目名 情報科学II 1単位(15時間)**

科目目標：看護における情報収集と活用について学ぶ。

開講時期：2年次後期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
情報処理	15	統計処理の方法、看護研究への活用を理解する	1. 既存の情報の収集方法 1) 文献検索 2) データ検索と利用 2. 質問紙調査によるデータ収集 1) 調査とそのプロセス 2) 調査の計画・準備 3) 調査の実施・データ収集 4) データ分析の準備 3. Excelによる統計分析 4. 文字情報の整理 5. 情報の発表	講 義
評価	筆記試験 50%、レポート 50%			
テキスト	4 steps エクセル統計 オーエムエス出版			

**科目区分 基礎分野****科目名 英語 1単位(30時間)**

科目目標：看護活動に必要な英語を理解する。

開講時期：1年次後期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
医療で用いられる英語	30	医療現場で用いられる基礎的な英語を理解する	1. 医療、看護における英語 1) 人体各部の名称 2) 主な疾患・症状・徵候を表す表現 3) 看護場面で用いられる表現	講 義
評価	筆記試験			
テキスト	医療事務スタッフをめざす人のための医療英語 南雲堂			

**科目区分 基礎分野****科目名 英会話 1単位（30時間）**

科目目標：看護場面における基礎的な英会話を習得する。

開講時期：2年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
英語を用いた コミュニケーション	30	看護場面における基礎的な英会話を習得する	1. 看護場面における英会話 1) 健康状態の把握 2) 病状や症状のアセスメント 3) バイタルサインの観察 4) 検査 5) 援助 6) 緊急時	講 義
評価	筆記試験 80%、授業態度 20%			
テキスト	Caring for people 医療分野で働くためのコミュニケーションコース センゲージラーニング株式会社			

**科目区分 基礎分野****科目名 運動と健康 1単位(15時間)**

科目目標：運動と健康の関連を理解し、運動を通した心身のリフレッシュ方法を学ぶ。

開講時期：3年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
運動と健康	15	運動と健康の関連を理解し、身体を動かすことで心身のリフレッシュを図る	1. 運動と健康とは 2. 現代生活と健康と運動 1) 運動が心身の健康に与える効果 3. レクリエーションの意義 4. 実技 1) ストレッチ、ヨガ 2) レクリエーション	演習
評価	実技試験 80%、レポート 20%			
テキスト	講師作成資料			

**科目区分 基礎分野**

**科目名 基礎分子生物学 1単位（15時間）**

**科目目標：生命現象について分子のレベルで理解する。**

**開講時期：1年次前期**

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
細胞と遺伝子	15	生命を構成する細胞と遺伝子について理解する	1. 生物の特徴と細胞の性質 2. 分子と生命活動 3. DNA のはたらき 4. RNA のはたらき 5. 染色体 6. 細胞 7. 発生と分化 8. 癌 9. 体を守るシステム：免疫	講 義
評価	筆記試験			
テキスト	分子生物学 裳華房			

**科目区分 基礎分野**

**科目名 看護物理学 1単位(15時間)**

科目目標：看護技術に関連する物理学的基礎を理解する。

開講時期：1年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
身体ケアに関する物理学	8	身体ケアに関する物理学を理解する	1. ベクトル 2. 作用・反作用 3. トルクの原理 4. 重心と安定 5. 摩擦 6. 浮力 7. 体熱の産生と喪失	講 義
治療・処置に関する物理学	7	治療・処置に関する物理学を理解する	1. 圧力 1) 血圧 2) 酸素ボンベ 3) 低圧持続吸引 4) サイフォンの原理 2. 音、光 1) 紫外線、赤外線 2) 超音波 3) ファイバースコープ 4) 放射線	講 義
評価	筆記試験			
テキスト	新体系 看護学全書 物理学 メディカルフレンド社			